



西川端小学校

小・中学校の冷房化推進を



竹村 仁司 議員

質問 毎年、夏の最高気温は最高記録を更新し、特に本年5月31日から7月18日の間、熱中症で救急搬送された人数は、愛知県が最も多いことが集計でわかっている。

これまでも小・中学校の冷房化については、さまざま議論されてきたと

思う。しかし、今の子供たちはそのほとんどが家庭では冷房完備の生活をしている。文部科学省では、夏季の教室の気温は25度から28度が望ましいとしているが、実際にはこの基準を超えている。まず、現在の小・中学校の現状は、

教育部長

現状は、分校を含め小学校13校と、佐織中学校を除く中学校5校では、エアコンをパソコン教室、図書室に全校配置している。扇風機の関係では、小学校に12室、中学校では、業務用の移動式扇風機が20台ある。

質問

冷房化に係る予算だが、文部科学省に助成の働きかけはできないか。また、冷房化に使用する電力については、環境保護の面からも太陽光発電など利用できないか。扇風機については、ぜひ全校の全普通教室に設置しては。

教育部長

文科省への補助申請は、段

取りを踏んで申請をしている。太陽光発電の導入は、設備費、維持管理など総合的に検討していく必要がある。

今後、昨年度と今年度の各フロアの普通教室ずつの温度測定データの分析などをし、前向きに検討を進めたい。

ITによる市民サービスの向上

質問

「人類みなパソコン」という時代には、インターネットを使つての情報共有は必然だ。本市の社会福祉協議会のホームページを開いてみると平成17年に合併したとの挨拶文だけだ。本市の社協のホームページの立ち上げを他市の状況も含めてうかがう。

福祉部長

他市の状況は、県内73の社会福祉協議会の中で64が既にホームページを立ち上げている。本市も今年度中には準備をし、来年度早々には開設するように進めて行く。

質問

インターネットを利用した

市民サービスに「あいち電子申請・届出システム」がある。本市の登録者は、法人も含めても35名しかない。市のホームページのリニューアルも含め、どう進めるのか。

企画部長

今後少しでも普及促進を図るために、広報などで周知的なもの、啓発的なものを書いていきたい。本市のホームページのトップページに電子申請・届出システムを移動するかにについては、現在のスペースの問題もある。いま一度その掲載方法も含めて、担当課と前向きに検討を進めていきたい。